

# ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版），No.71, October 2009

---

---

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9

（財）計量計画研究所

応用地域学会事務局 文部省学会コード=10023

会長：田淵隆俊 担当：宮本成雄

TEL: (03)3268-9692

FAX: (03)3268-9919

E-mail: clerk@arsc.org

---

---

主要項目： 第 22 回研究発表大会のご案内  
応用地域学研究への投稿論文の募集

---

---

## 1. 第 23 回研究発表大会のご案内

第 23 回応用地域学会山形大会実行委員長 貝山道博

2009 年度 ARSC 研究発表会は、山形大学人文学部（山形市）において、下記要項で開催いたします。多数のご参画をお待ちしております。学会山形大会の情報については、ARSC ホームページ (<http://www.arsc.org>) から、山形大会関連情報ページへとリンクされ、最新情報に更新されます。

### (1) 期日

2009 年 12 月 12 日（土）、13 日（日）

※坂下賞講演会および総会は、第 1 日目の夕方(16:50～18:10)に開催されます。

### (2) 会場

山形大学小白川キャンパス

〒980-8560 山形市小白川町 1 丁目 4-12

※正門から右手正面の建物（人文学部）から入り、受付をお済ませください。

※なお、地元トピックに合わせた「政策シンポジウム」は、第 1 日目に別会場（文翔館議場ホール（国重要文化財））で、地元山形県の協力の下、研究発表会場と同時並行して

開かれます。当日こちらにご参加の方は、直接お越し下さい。終了後に、文翔館会場から山形大学小白川キャンパス会場へ移動される方のために「貸切バス」を運行いたします。

### (3) プログラム

研究発表大会は、一般報告セッション、アーリーバードセッション、シンクタンクセッション、坂下賞講演に加え、地元向けシンポジウムが企画されております。また新たな試みとして、プログラム委員会が招待する報告からなる特別セッションを企画しました。プログラムは別紙の通りですが、変更もありますので、最新版についてはホームページでご確認ください。

### (4) 参加申込および支払いについて

本年は、参加者の利便性を考えて、山形コンベンションビューローの協力の下、コンベンション企業を通じ、「大会参加登録」、「懇親会申込み」、「ホテル予約(応用地域学会特別割引)」、「弁当申込」等を一括予約できるように対応します。なお、「ホテル」と「昼食申込」をされない場合も含め、すべて『事前登録』を行いますので、お間違えのないようによろしくお願い申し上げます。支払いにつきましては、事前登録のみで当日支払い(「大会デスク」設置)でも結構ですし、希望者には、事前支払い(クレジットカード、振込等)も対応しておりますのでご検討ください。

詳しくは、ARSC ホームページ (<http://www.arsc.org>) にリンクされた山形大会の参加登録ページをご覧ください。申込書式をダウンロードして、**応用地域学会参加受付窓口(担当:加藤舞子・菅原優樹(トップツアー株式会社山形支店: 山形市香澄町 1 丁目 11 番 22 号受付時間: 9:30~17:30(平日), 9:30~12:30(土曜) 日曜祝日は休業) [yamagata@toptour.co.jp](mailto:yamagata@toptour.co.jp) FAX:023-641-1019)**宛に、電子メールか FAX、郵送でお送りください。手続きのお問い合わせについては、トップツアー担当者加藤舞子(電話 023-641-4141 または 090-641-1019)にお尋ねください。また、各地からの往復交通関係も含めた予約もご希望の方もお尋ねください。

#### ■参加費 会員無料 非会員 3000 円

(非会員の方の地元向けシンポジウムの参加費は無料。地元シンクタンクセッションのみ参加の方は 1000 円)

#### ■懇親会費 7000 円(学生会員は 5000 円)

#### ■弁当代 1000 円(地元郷土料理・お茶つき・12 日と 13 日昼)

個人情報保護法に基づき、山形大会事務局は、大会運営に必要な情報である「登録氏名」、「連絡先」、「所属」、「参加登録」、「研究大会」、「シンポジウム」、「懇親会」、「弁当

予約」「エクスカージョン予約」の情報だけをいただくことになっています。

## (5) 総会の委任状の提出

総会に欠席の方は、**E-mail** か **FAX**、または郵送で、大会事務局までお送りください。

送付先：第 23 回研究発表大会事務局 貝山道博宛

(〒990-8560 山形市小白川 1 丁目 4-12 山形大学人文学部内)

大会事務局 **E-mail**: ARSC2009yamagata@gmail.com (大会共通) **FAX**:023-628-4212

## (6) 研究発表について

### (a) 発表論文の提出

発表者は、最終原稿 (PDF) を 11 月 20 日 (金) までに、大会事務局 (ARSC2009yamagata@gmail.com) までお送りください。原則として、すべて公開となります。なお、大会事務局で確認後、その都度、ホームページ上にアップいたしますが、念のため、座長、討論者の方々に、直接ご送付ください。

### (b) 発表論文およびプログラム

発表論文は、ARSC ホームページ (<http://www.arsc.org/>) を経由して、発表論文のページより、11 月 23 日 (月) から、ご覧いただけます。特別な事情により、座長や討論者が変更される場合もありますので、ご注意ください。

### (c) 発表会場

発表当日について、原則として、発表 20 分、予定討論 10 分、一般討論 10 分です。座長の指示、判断にしたがって、円滑な運営にご協力ください。各会場には、パソコン、プロジェクターを用意しております。ファイルを USB メモリー等でご持参ください。なお、論文については、ホームページにて公開されますが、20 部程度を、発表会場に直接ご持参していただくか、事前送付してください。その他ご質問等がありましたら、大会事務局までお寄せください。当日は、総合受付・インフォメーションセンターおよび発表会場にて対応いたします。

送付先：第 23 回応用地域学会研究発表大会事務局 田北俊昭宛

(〒990-8560 山形市小白川 1 丁目 4-12 山形大学人文学部内)

大会事務局 **E-mail** : ARSC2009yamagata@gmail.com (大会共通)

## (7) 交通情報

交通情報については、地図をご覧ください。ARSC ホームページ ([http://www.arsc.org](http://www.arsc.org/)) を経由して、交通情報のページより、より詳細な情報をご覧いただけます。なお、大会にあたり運行いたします「貸切バス」についての情報は、ホームページでご確認ください。

## [山形大学小白川キャンパス（学会研究発表会場）12日・13日]

### ■JR 山形駅から山形大学小白川キャンパス会場までの行き方

#### <バス>

○山形駅東口バス停留所4番から、「県庁」行きに乗車し、「南高前・山大入口」で下車（所要時間約7分）。下車後徒歩10分で大学に到着。始発は8時10分です。以下1時間に1本運行されています。

○山形駅東口バス停留所5番から、「宝沢」「関沢」「防原」あるいは「県庁前待合所」行きの何れかに乗車し、「小白川1丁目」で下車（所要時間約11分）。下車後徒歩2分で大学に到着。始発は9時17分です。以下1時間に1本運行されています。

※なお、土曜日・日曜日は、山形大学専用バスおよび「山大前」経由路線バスとも運行されませんのでご注意ください。

#### <タクシー>

○山形駅東口の左側階段を下りて乗車。所要時間：10分 料金：1,000円程度

### ■山形空港から山形駅・中心部ホテル・小白川キャンパス会場までの行き方

#### ○山形空港ライナーの場合（予約のみ）

山形空港ライナー予約センター(TEL:023-684-9500)には、ご利用日の前日の21時までにご予約（24時間予約）ください。山形空港発着の各便に対応しており、山形駅、中心部ホテル（東口）、山形大学小白川キャンパスまで送迎します。

所要時間：約30分 料金：1,200円

#### ○JRの場合

- ・山形空港→JR さくらんぼ東根駅（タクシー：約7分）
  - ・JR さくらんぼ東根→山形駅（奥羽本線：普通電車30分、山形新幹線15分）
- 山形駅からは、前述の交通情報をご参考ください。

## [文翔館議場ホール（学会シンポジウム会場）12日午前]

### ■JR 山形駅から文翔館までの行き方

- 山形駅東口バス停留所2番および3番から出発するいずれかのバスに乗り、「市役所前」で下車。（所要時間約10分）。

## [山形大学小白川キャンパスからの山形駅方面の交通についての注意事項]

行きの場合と同様、山形駅までは、タクシーおよびバスが利用可能です。山形空港までは、キャンパスから空港ライナー(1,200円)が利用できます。バスの場合は、以下のように注意が必要ですのでご参照ください。

#### ■山形大学小白川キャンパス→山形駅（バス）

○大学から徒歩で「南高前・山大入口」バス停留所に行き（所要時間約10分）、そこから「山形駅」行きに乗車（所要時間約7分）。通常の路線バスの他に、山形駅行きか山交ビル行きに限って、仙台/鶴岡・山形間高速バス（山交バス・宮城交通・庄内交通）を利用できます。こちらは早朝から夜遅くまで10分ないし15分間隔で乗車できます。山交ビル終点の場合もあります。下車後徒歩3分で山形駅まで到着します。

○大学から徒歩で「専称寺」バス停留所に行き（所要時間約2分）、そこから「山交ビル」行きに乗車（所要時間約10分）して、下車後徒歩3分で山形駅に到着します。

※なお、土曜日・日曜日は、山形大学専用バスおよび「山大前」経由路線バスとも運行されませんのでご注意ください。

#### (8) 政策シンポジウム

大会初日の午前中に、研究発表と同時並行して、下記の要領で地元向けの政策シンポジウムを開催します。こちらにも奮ってご参加ください。大会会場とは別会場となりますので、直接お越し下さい。

日時：12月12日（土）9：30～12：00（シンポジウム受付9：00開始）

場所：文翔館（国の重要文化財）議場ホール（旧山形県庁県会議場）

山形市旅籠町3丁目4番51号（電話：023-635-5500）

テーマ：自然の恵みから生まれた『地域ブランド』の創出が地域を変えるー人口減少社会における地域・国際間競争に打ち勝つための戦略についてー

（農業の6次産業化の展開と地域の活性化について議論します）

基調講演者：農林水産省東北農政局生産経営流通部食品課 小島始課長

山形県商工労働観光部商業経済交流課 渡邊修課長

荘銀総合研究所 細野武司取締役理事長

パネリスト：上記の方3人

独立行政法人経済産業研究所 藤田昌久所長（日本経済学会長）

コーディネーター：山形大学人文学部 貝山道博教授

アクセス：JR山形駅東口バス停留所2番または3番より山形市役所前で下車。徒歩2分  
\*シンポジウム終了後、文翔館から山形大学小白川キャンパスまでシャトルバスを用意します（所要時間約10分）。

#### (9) 懇親会の内容

日時：2009年12月12日（土）18：40～

場 所：料亭「千歳館」（国登録有形文化財）

山形市七日町紅花通花小路（電話：023-632-2007）

テーマ：地域ブランドの食と山形文化のタベ（自然の恵みから生まれた「山形」の食および文化（山形舞妓の踊り、餅つきなど）を堪能し、「地域ブランド」を考える

アクセス：総会終了後、貸切バスで懇親会場に向かいます。

#### (10) エクスカーションツアー

学会終了後の 14 日月曜日のエクスカーションツアー（催行可能人数 20 名以上予定）につきましては、宿泊の山形市内ホテルおよび途中経由する温泉地（上山・赤湯温泉等）までお迎えして、月曜日に実施する予定です。山形新幹線および東海道新幹線への接続（岡山まで接続。遠方の方は、米沢観光を除いた「地域ブランド・環境プロジェクト視察」のみの参加ください）を考慮して米沢駅まで、仙台方面への接続を考慮して山形駅までお送りします。詳しくは、ARSC ホームページ (<http://www.arsc.org>) から、山形大会のエクスカーションツアーに関する情報をご覧ください。「地域発の日本ブランド」の発掘現場視察（どぶろく特区や高畠ワイナリー等予定）、環境関係については、豪雪地におけるバイオマスタウンの視察（環境対応型住宅と雪室、ペレット関連施設等の見学）、さらに米沢観光（伝国の杜・天地人博）も、県内市町村の協力の下、進めてまいりたいと思います。またとない機会ですので、奮ってご参加ください。

個人、大学の研究室やグループ単位での温泉宿泊割引（前日宿泊）もご用意いたします。特別に、旅館側のご協力によりすべてひとりから同一料金で宿泊可能となりました。なお、前日、現地での環境対応型住宅への宿泊体験や豪雪地の農家民宿の宿泊および豪雪地の温泉および湖畔のホテル（米坂線椿駅下車後送迎）をご希望の方はお申し付けください。予約等は、大会登録と同様、申込書式をダウンロードし、応用地域学会参加受付窓口（担当：加藤舞子・菅原優樹（トップツアー株式会社山形支店 山形市香澄町 1 丁目 11 番 22 号 受付時間：9:30～17:30（平日）、9:30～12:30（土曜） 日曜祝日は休業）：[yamagata@toptour.co.jp](mailto:yamagata@toptour.co.jp) FAX:023-641-1019）宛に、電子メールか FAX、または郵送でお送りください。手続き上のお問い合わせについては、トップツアー担当者加藤舞子・菅原優樹（電話 023-641-4141 または 090-641-1019）にお尋ねください。



山形大学人文学部（学会大会会場） ■「文翔館」議場ホール（学会シンポジウム会場）



総合受付: 1F 入口左 発表会場: 1F・2F



※シンポジウムは煉瓦つくりの建物

■料亭「千歳館」（学会懇親会会場）



## 2. 応用地域学研究への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長：奥村 誠（東北大学）

現在、「応用地域学研究」編集部では論文投稿を随時受け付けていますが、一応、年2回の雑誌刊行の予定に合わせて、1月20日と7月20日の2つの締め切り日を設けております。投稿論文は編集委員会の指名する複数の査読者により査読が行われます。雑誌は年2回の刊行を心がけております。奮ってご投稿下さい。(ホームページ <http://www.arsc.org/>を参照ください。)

1. 論文投稿希望の方は、論文はできるだけ word 形式のファイルを電子メールの添付ファイルでお送り下さい。宛先は、編集委員長です。LaTeX で作成された原稿で pdf ファイルでも結構ですが、印刷時の編集の都合で最終原稿は word でお願いすることがあります。

2. 受付の確認を電子メールで送付いたしますので、投稿後一ヶ月を過ぎても連絡が無い場合は、下記までお問い合わせ下さい。

3. 掲載論文の著作権は学会に帰属します。また、応用地域学研究発行1ヶ月後に学会HPにて公開します。

---

応用地域学研究編集委員長

奥村 誠

東北大学東北アジア研究センター

TEL 022(795)7571

FAX 022(795)7477

E-Mail [mokmr@cneas.tohoku.ac.jp](mailto:mokmr@cneas.tohoku.ac.jp)

## 4. 事務局より

応用地域学会事務局 担当 宮本成雄 ((財)計量計画研究所)

○ 第23回 ARSC 大会準備には、山形大学の貝山道博先生(大会委員長)、田北俊昭先生を中心に着々と準備が進められております。プログラム委員会の各先生方(文世一(京都大学)委員長、大澤義明(筑波大学)、河野達仁(東北大学)、佐藤泰裕(大阪大学)、田北俊昭(山形大学))には、プログラム編成に大変なご苦勞をおかけしております。多くの方々の参加により、盛大なる大会とし、ご苦勞に報いられればと思います。

ご多忙とは思いますが多数のご参加をお待ちしております。

○ ARSC 日中共同セミナーは、第3回目となり、今年度は、10月3日(土)、4日(日)に京都で開催されました。中国からの参加者は、16名、日中あわせて、約50名の参加がありました。ARSC と RSAC(中国地域学会)の会長挨拶に始まり、日中相互の基調講演、各セッションに分かれての発表と議論が、熱く展開されていきました。日中の地域学に関する交流も定着し、一層活発化していくことと思います。